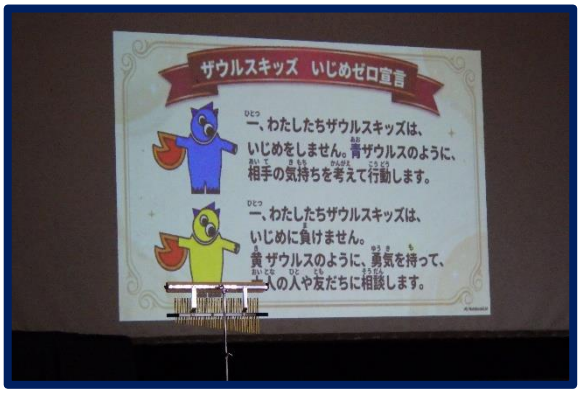
中央小だより
# ザウルス通信
第８号　令和８年　９月２５日
発行責任者　神山直樹

**ザウルスキッズの合言葉**

「考える」…　しっかり「考える」本気ザウルス
「やりぬく」…　とことん「やりぬく」根気ザウルス
「助け合う」…　心から「助け合う」勇気ザウルス

## だれもが居心地のよい中央小に！～いじめゼロ集会～

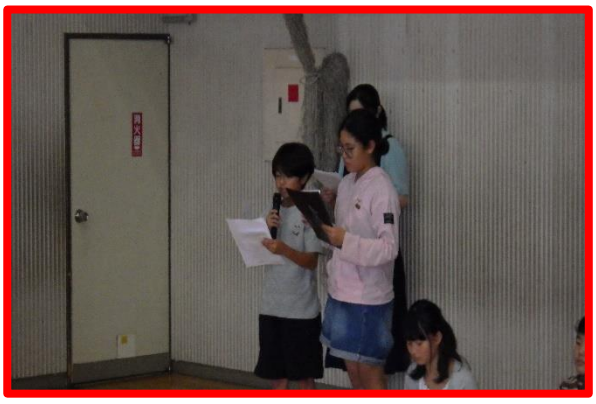






長期休み明けは，なかなか学校生活のリズムを取り戻せない，困りごとや悩みなどを相談できないなど，心身ともに不安定になりがちな傾向にあります。そのようなことを含め，９月を「いじめゼロ強調月間」とし，全市的に様々な取組を進めています。

本校では，本通信第３号でお伝えしましたとおり，「心を育む教育」（規範意識，人を思いやる心，時と場に応じた言動，生命や人権の尊重，差別や嫌がらせ，相手を傷つける言動を許さない態度の育成など）をすべての教育活動の基盤に据え，アンケートや担任等との教育相談，スクールカウンセラーとの面談，道徳や学級活動での話合いなどを通して，いじめの未然防止とともに，子供の気になる言動やサインの早期発見・早期対応に重点的に取り組んでいます。



そのような中，９月９日（水）に代表委員会主催の「いじめゼロ集会」が開かれました。集会では，「いじめゼロ強調月間」についての説明や代表委員による劇とともに，今年度見直した「中央小　いじめゼロ宣言」をみんなで読み上げ、自分の思いだけでなく、相手の気持ちを考えて行動することの大切さを確かめました。

さらに，標語づくりやアンケートの実施，道徳や学級活動における「本当の優しさ」「思いやり」「勇気」を主題とする学習などを通して，

ア　自分自身が大切な存在であることへの自覚
イ　相手の立場になって考え，行動することの大切さ

について，子供たちがより意識を高めていけるよう，私たち教職員が範を示しながら，「心を育む教育」を積み重ねてまいります。



# 休み時間に火事や地震が起きたら・・・



９月１７日（木）に，「もしも，休み時間に火事が起きたら・・」を想定した避難訓練を実施しました。

教室はもとより校庭や図書室など，校内の様々な場所で休み時間を過ごしていた子供たちでしたが，一人一人が火災発生の放送をよく聞き，集合場所に早く安全に避難できるルートを選び，上級生を中心に助け合いながら，短時間で無事避難を完了することができました。

学校内だけなく，登下校時や外出時，家にいる時など「いつでも」「どこでも」適切に対応できるよう，常日頃から避難の仕方や身の守り方などを確かめながら，子供たちの「命を守る」意識と行動力をさらに高めていきましょう。





## ふれあい給食

９月１０日（木）に，中央地区社会福祉協議会主催の「ふれあい給食」が中央コミュニティーセンターで行われました。

今回は２年生が参加しました。みんなが大好きなカレーを食べながら，いつも中央小を見守ってくださっている地域の皆様と，お話ししたり笑ったりと，楽しいひとときを過ごしました。

最後に，２年生全員で「青い空に絵をかこう」を日頃の感謝の気持ちを込めて，元気に歌いました。



お忙しい中，足をお運びくださった地域の皆様，ありがとうございました。これからもよろしくお願いいたします。

## 掲示ボランティアの皆さん　ありがとうございます！

ボランティアの皆さんが，階段の踊り場や第２会議室の廊下側などに，定期的に季節やイベント等に合わせた掲示を行ってくださっています。

夏休み明けは，運動会やハロウィン，さつまいもほりなどに関連したものを掲示してくださり，子供たちの心を和ませてくれています。

お忙しい中，一つ一つ思いを込めて掲示活動に取り組んでくださるボランティアの皆さんに心より感謝申し上げます。





